

富士市立中央病院

# 病院だより

令和6年5月1日

春号

Vol.64

回覧

- 1P… 新年度のご挨拶
- 2P… 能登半島地震 富士市立中央病院DMATの活動報告
- 3P… 診療日程表、医師の人事異動、通院中の患者さんへお願い～血液検査待ち時間短縮のために～
- 4P… 各科紹介 ～皮膚科～、特定看護師 外科外来での問診を開始しました！  
緩和ケア看護外来「あさがお」開設、第30回市民公開講座開催
- 5P… 中央病院で働きませんか？職員募集！、看護の日記念イベント、  
院内ギャラリー展示申し込みについて

出発式

豊朝退所者のチェックリスト作成

入所者受付・診療の様子

退所者搬送の様子(金沢市消防と)

退所者搬送の様子(自衛隊)

病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。  
<https://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/anna/byoucin/dayori.html>



## 新年度のご挨拶



院長  
児島  
章

年が明けてほどなく、能登半島が震災に見舞われ、犠牲になられた方々に謹んでお悔やみ申し上げるとともに被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。南海トラフ地震や富士山噴火など、富士市を取り巻く災害発生の切迫性は以前から指摘されているものの、災害医療の対応についてはまだ途上といえます。富士市の医療の中心となるべき本院が、同じく被災した時に、医療を守れるのか、継続できるのか。能登半島地震規模の被災の際には、状況によってはDMATと自衛隊の支援を仰ぎ、周辺施設へ患者さんを搬送することも想定しなくてはなりません。その場合、一つの病院組織では対応は困難で、迅速かつ横断的な連携が必要となります。今回の震災の検証を進めるとともに、さらに検討を重ねてまいります。

1月15日の新病院建設特別委員会において、富士市立中央病院の建て替えについての方針が了承されました。その内容は、7年後の令和13年度(2031年度)の新病院開院を目指すこと及び現地での新病院建て替えを行うことです。これは、単に病院の建て替え(ハード)だけではなく、ソフト面のリニューアルも意味しています。救急、防災、地域連携、経営強化、教育、人材育成など、当院により求められている課題を、さらに見つめ直す機会です。市民の皆様、病院職員の意見も多く取り入れ、より良い病院を目指していきたいと思います。この4月からは、新病院の早期開院を目指し、新病院建設事業の執行体制を充実強化するための組織として、院長直属の「新病院建設準備室」が発足しました。さらに、同月から「新病院リニューアル・タスクフォース」が始動しました。これは、上記課題を、病院職員で協議し、構築していく院内組織です。今後は、基本構想を令和7年3月までに、基本計画を令和8年3月までに練り上げていく予定です。

7年後の新病院開院まで、現在の病院で医療を継続するにあたり、より安全で快適な診療をお受けいただけるよう、令和5年10月より老朽化対策工事を行っています。屋上防水工事、エレベーター改修工事など、あわせて40項目のうち優先順位を決め、すでに取り掛かっております。さらに、入院病棟の空調、ナースコールなどの改修のため、1病棟を2か月ずつ、順番に改修工事を行っています。工事期間中は、ご不便をおかけいたしますが、ご理解をお願い申し上げます。

他にも本年2月からは、脳卒中の救急症例を対象に、医療コミュニケーションアプリ「Join(ジョイン)」の運用が始まりました。脳卒中の治療は一刻を争うため、当院にいる医師等と離れた場所にいる医師等が患者さんの情報や画像を共有することで、診断精度の向上や診断までの時間短縮が可能となります。

7年後の新病院開院に向けて、「より良い医療をやさしく安全に提供する」という病院理念のもと、病院職員とともに、さらに努力を重ねる所存です。今後ともよろしく願い申し上げます。

# 能登半島地震

## 富士市立中央病院 DMAT の活動報告

令和6年能登半島地震(令和6年1月1日発生)では、北陸地方の広い範囲で被害が確認され、中でも石川県能登地方は甚大な被害を受け、多くの方が被災されました。今回の地震により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。全国から多くの支援が被災地に寄せられる中、当院もDMAT<sup>(※)</sup>を派遣して被災地の支援にあたりました。

いしかわ総合  
スポーツセンター



### 【派遣場所】

いしかわ総合スポーツセンター(金沢市)

### 【派遣期間】

令和6年1月17日(水)～21日(日)

※活動日は3日間(前後1日は移動日)

いしかわ総合スポーツセンターは施設避難者一時待機ステーションと1.5次避難所のエリアに分かれていました。活動場所となった施設避難者一時待機ステーションは介護老人保健施設などの入所者が次の施設が決まるまでのつなぎとして入所する場所、1.5次避難所は一次避難所から避難してきた健常な老若男女が次の行き先が決まるまで一時的に入所する場所でした。

施設避難者一時待機ステーションは、当初30床程度の想定でしたが、活動を始めた時には146床に急速に増床しており、その中をさらに介護度・感染度によってエリア分け(介護度高:40床、介護度低:106床)されていました。

### 【主な活動】

- ①入退所時の被災者の健康状態の確認・受付業務
- ②病床の運用・調整
- ③入所者の食事箋の作成・配薬
- ④入所者のケア、服薬の介助
- ⑤退所者の搬送先の確保
- ⑥搬送の手が足りなければDMATが自らの救急車等で被災者の搬送を行うなど

当院DMATは3日間の活動期間で、合計46名の入所と25名の退所を担いました。また、夜勤業務にも従事し、避難所運営の大変さを痛感しました。DMATを含め、全国各地から派遣された介護士、栄養士、ケアマネジャーなど様々な職種が、避難者が安全に過ごせるよう協力しサポー



健康状態の確認



順番に退所する様子



他病院 DMAT 隊員と配薬作業

トしました。今回活動した金沢市内は、インフラへの直接的な被害は少ないようでしたが、被災地から大量の患者を受け入れ、医療が逼迫している状況でした。時間の経過とともに医療需要が落ち着きつつあるため、DMATへの活動要請はありませんが、日々研鑽し、いつでも活動できるよう備えてまいります。



※DMAT(Disaster Medical Assistance Team)とは、医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームのことです。

# 富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

令和6年5月1日現在

診療科	（部長名） （責任者）	月	火	水	木	金	（備考）
内科	初診	浅田 松本/高村	田村 宮崎	波多野 本多	砂山 大久保	山田 西脇	月曜の松本医師は奇数週、高村医師は偶数週 《藤井医師の初診は完全紹介予約制》 月曜の山田医師は午前、比企医師は午後 月曜の高橋医師は午前、宮崎医師は午後 水曜の谷口医師は1・3週の午後、予約のみ 水曜の中村医師は午前のみ 金曜の高村医師は午前、笠井医師は午後
(血液内科)《藤井 常宏》		藤井	中村	中村	藤井	伊藤	
(糖尿病・内分泌科)《廣津 貴夫》		山田・比企	山崎	廣津・谷口	山崎	廣津	
(呼吸器内科)《木村 哲夫》		木村	児島・木村	木村	木村	木村・藤本	
(腎臓内科)《高橋 康人》		高橋・宮崎	笠井	松本	高橋・大久保	高村・笠井	
(消化器内科)《金井 友哉》		金井	金井	鳥巢	中野	佐伯	
(脳神経内科)《河野 優》		丹羽	桐生	桐生	砂山	河野	
(リウマチ・膠原病内科)《伊藤 晴康》		河野	中川	河野	幕	河野	
高年齢診療科《鈴木 英訓》			伊藤			伊藤	
精神神経科《外岡 雄二》		外岡		外岡	外岡	白川	《初診は完全紹介予約制》※院内標榜科 《初診は金曜、完全紹介予約制》
循環器科	初診	野村	阪本	阪本	富永	増谷/前原	金曜の増谷医師は奇数週、前原医師は偶数週
(循環器内科)《阪本 宏志》		富永			野村	阪本	
(心臓血管外科)《田口 真吾》		増谷		谷川			月曜の増谷医師は午後
小児科《秋山 直枝》		田口				成瀬	
		尾形	武政※	野中※	尾形※	野中	※は午前のみ
		武政※	秋山※	海野	秋山※	秋山	
外科《鈴木 俊雅》	初診	交替制	交替制	交替制	交替制	交替制	木曜の交替制は午前9時から9時半、11時以降 ※は午前のみ 金曜の柏木医師は第4週のみ 木曜の小児外科は午前のみ、第5週は休診《初診は完全紹介予約制》 木曜の森川医師は9時半から11時《初診は完全紹介予約制》 木曜の神尾医師は第3週
(乳がん疾患) 女性専用の外来		梶本			梶本※	良元	
整形外科《奥津 裕也》		三橋	奥津		三橋	奥津	水曜は初診のみ《初診は完全紹介制》 水曜の診察は午前9時半から11時まで
		金谷	一森	交代制	一森	金谷	
		新井	笹本		笹本	新井	
脳神経外科《野田 靖人》		大川	加藤	坂本	大川	本橋	水曜の坂本医師は1・3・4・5週の午後
		野田	渡邊	野田	野田	渡邊	
形成外科《坊 英明》		坊	坊	西村		坊	《初診は完全紹介制》 木曜は予約のみ(手術日)
		新田	新田	新田		新田	
泌尿器科《村上 雅哉》		小口	村上	勝見	後藤	村上	水曜、木曜、金曜の医師はそれぞれ、奇数週/偶数週
(排尿障害) 女性専用の外来		今井	定兼	定兼/荒川	荒川/勝見	今井/小口	
産婦人科《矢田 大輔》	初診	井上	佐々木	大嶽	矢田	田島	《婦人科初診は完全紹介制》 火曜の佐藤医師は奇数週、矢田医師は偶数週 木曜の医師はそれぞれ、奇数週/偶数週 NIPT外来は原則、当院受診中の患者さんのみ NIPT外来は田島医師、井上医師、佐藤医師の交替制 《再診のみ》水曜の鈴木医師は第2週、金山医師は第2、4週午後のみ
	再診	矢田	交替制	交替制	井上/大嶽	佐々木	
	妊婦健診	佐々木	大嶽	佐藤	大脇/西松	井上	
	NIPT外来			交替制			
	生体顕微鏡	交替制	矢田/佐藤	田島	大嶽/井上	大脇	
(婦人科疾患) 女性専用の外来			廣中	鈴木・金山			
眼科《藤谷 暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	※木曜の渡辺医師は第2・4・5週
		渡辺	渡辺	渡辺	渡辺※	渡辺	
耳鼻いんこう科《児玉 浩希》	初診	土田	交替制	児玉	佐伯	交替制	
		児玉		佐伯	土田		
		佐伯		土田	児玉		
皮膚科《津嶋 友央》		津嶋	津嶋	津嶋/田嶋	津嶋	津嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、田嶋医師は偶数週 月曜の清医師は第1・3週、田嶋医師は第2・4・5週
		清/田嶋	田嶋		田嶋	田嶋	
放射線画像診断科《加納 瑠為》				加納			《初診は完全紹介予約制》
放射線治療科《野中 穂高》		野中	野中	野中	野中	野中	《初診は完全紹介予約制》
歯科口腔外科《井出 正俊》		渡辺	渡辺	渡辺	渡辺(初)	渡辺(初)	(初)は初診のみ
		井出(初)	井出	井出(初)	井出	井出	
		大岩	大岩(初)	大岩	大岩	大岩	
					勝山		木曜の勝山歯科医師は不定期月1回
				派遣歯科医師	派遣歯科医師		
緩和ケア外来			梶本	梶本		梶本	《初診は完全紹介制》水曜は午前のみ

※都合により、内容が変更になることがあります。 ※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

## ●医師の人事異動について

退任日/令和6年3月31日  
就任日/令和6年4月1日

診療科名	退任医師名	就任医師名
糖尿病・内分泌科・血液内科	白木 諒 (しらぎりょう)	浅田 健吾 (あさだ けんご)
呼吸器内科	柴田 駿 (しばた しゅん)	藤本 祥太 (ふじもと しょうた)
	安久津卓哉 (あかつたたくや)	波多野 聡 (はたの さとし)
消化器内科	佐野 桃子 (さのももこ)	砂山 学 (すなやま まなぶ)
	中村 円香 (なかむら まどか)	西脇 興平 (にしわき こうへい)
	藤井 友音 (ふじい ともね)	本多 一仁 (ほんだ かずひと)
腎臓内科	秋山 由里 (あきやま ゆり)	高村 毅 (たかむら つよし)
	黒田 敬史 (くろだ たかあき)	大久保 碧 (おおくほ あおい)
リウマチ・膠原病内科	—	伊藤 晴康 (いとう はるやす)
神経内科	吉川 裕基 (よしかわ ひろき)	—
循環器内科	河津 圭佑 (かづつ けいすけ)	増谷 祐人 (ましたに ゆうと)
	森田 哲朗 (もりた てつろう)	梶本 雅 (かじもと まさ)
	庄司 洋輔 (しょうじ ようすけ)	武政 洋一 (たけまさ よういち)
小児科	佐古 周平 (さこ しゅうへい)	大川 佑花 (おおかわ ゆか)
	—	北原 諒 (きたはら りょう)

診療科名	退任医師名	就任医師名
外科	田地野将太 (ちのちの しょうた)	岩内聡太郎 (いわた しょうたろう)
	志村 太雅 (しむら たいや)	蛭間 善章 (ひるま ぜんあき)
形成外科	—	黒田 希美 (くろだ のぞみ)
	稲葉 晴子 (いなば はるこ)	新田 直久 (にった なおひさ)
脳神経外科	橋本 啓太 (はしもと けいた)	加藤 千智 (かとう ちさと)
	—	本橋 孝太 (もとはし こうた)
泌尿器科	笠井 奏子 (かさい かなこ)	荒川 裕昭 (あらかわ ひろあき)
	—	勝見 恒太 (かつみ こうた)
産婦人科	古川 琢麻 (ふるかわ たくま)	佐々木貴充 (ささき たかみち)
	—	西松 雄基 (にしまつ ゆうき)
歯科口腔外科	吉田 稜平 (よしだ りょうへい)	—
診療部	白井 鉄郎 (しらい てつろう)	秋山 莉栄 (あきやま りえ)
	小関 晃佑 (こせき こうすけ)	浅井 俊樹 (あさい としき)
	田澤 直樹 (たざわ なおき)	井上友梨香 (いのうえ ゆりか)
	徳岡 健一 (とくおか けんいち)	谷口 佳穂 (たにぐち かほ)
	横山 哲郎 (よこやま てつろう)	丸岡 美礼 (まるおか みれい)
	—	渡辺 卓斗 (わたなべ たくと)

通院中の患者さんへ

予約・予約変更は、午後2時から午後4時の間にお願いします。

## 皮膚科

～ストレスや不安を取り除けるようお手伝いします～

皮膚科は医師2名、看護師1名、看護補助者2名の計5名で診療にあたっています。

扱う病気は皮膚や粘膜に生じる様々な病変が対象となり、年齢も乳児から高齢者まで幅広いです。身近なものにはかぶれ、じんましん、にきび、水虫などがあります。粉瘤や皮膚がんなどの皮膚腫瘍については手術治療を行っています。薬のアレルギーや蜂窩織炎という細菌感染症などでは、重症の場合は入院で治療することもあります。また、皮膚にあらわれた異常は皮膚だけの問題ではないこともあるので、他科とも連携して診療しており、専門性の高い治療が必要な疾患では、関連大学病院や静岡がんセンターなどと連携をとる体制となっています。

最近ではアトピー性皮膚炎、乾癬、じんましん、円形脱毛症などにおいて効果が認められた新しい治療薬が開

発され、治療の選択肢が増えていきます。これまでの治療で症状の改善がみられない場合にはご相談ください。

皮膚科の病気は、見た目やかゆみなどストレスや不安が多いもので、原因や悩みは患者さんによって様々だと思います。私たちはそのような不安を少しでも取り除けるように、それぞれに適した説明やアドバイスをできるように心がけてまいります。



部長 津嶋 友央  
医長 田嶋 瑞帆

### 特定看護師 外科外来での問診を開始しました！

特定看護師とは、特定行為研修にて高度で専門的な知識・技術を身に付けた看護師で、医師の指示を受け特定の診療の補助を実施します。

令和6年2月から外科外来で活動を始め、特定看護師が初診患者さんに対しての問診・身体診察を行い、担当医と連携して検査・処方等を迅速にオーダーします。

#### 【患者さんのメリット】

- 医師の到着を待たず迅速に医療処置を実施
  - 苦痛の早期軽減、異常の早期発見 など
- 看護師の特定行為実施については、包括同意書によりご了承いただいたものと判断させていただきます。同意しない場合は、総合相談窓口までお申し出ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 緩和ケア看護外来「あさがお」開設

日頃不安に思っている、なかなか医師に聞けないことや、カラダ・ココロのつらさや困りごとに対して、解決の糸口を見つけられるよう、緩和ケア認定看護師と一緒に考えます。ぜひご利用ください。

日時：月～金曜日 9:00～16:00  
※受診中の診療科診察日と同日

相談時間：30～45分

対象：当院通院中の患者さんとそのご家族

場所：別館1階

予約方法：受診中の診療科医師または外来スタッフにお申し出ください。

費用：医療保険の適応となります。  
詳しくはウェブサイトをご確認ください。



### 第30回市民公開講座

- 日時：令和6年6月27日(木)  
19:00～20:30(18:30開場)
- 場所：中央病院2階大会議室またはオンラインライブ配信による自宅等での視聴
- 定員：会場100名、オンライン100名(先着順)
- 入場料：無料
- 申込方法：5月1日(水)から受付を開始します。直接電話またはメールにて氏名・連絡先・市民公開講座への申し込みの旨をお伝えください。  
電話：0545-52-1131  
内線2216(平日8:30～17:15)  
メール：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
- 申込期限：6月21日(金)17:00まで病院総務課 内線2216



内容：  
認知症の診断と治療について  
脳神経内科 部長  
河野 優



内容：  
訪問看護における特定行為について  
地域医療連携センター看護師(主査)  
鈴木 かほり



内容：  
不妊治療について  
生殖医療センター長  
田嶋 浩子



内容：  
特定行為について  
外来B参事兼副看護長  
村松 由貴子



## 中央病院で働きませんか？職員募集！

詳細は当院ウェブサイトをご確認いただくか、病院総務課人事担当までお問い合わせください。  
随時、病院見学も受け付けています。

### 正規職員試験情報

試験日 5月25日(土)  
職種 看護師・助産師 ほか



病院総務課人事担当

## 看護の日記念イベント

「看護の日」は、看護の心、ケアの心を広く国民が分かち合うことを目的に、近代看護の基礎を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。当院では、イベントを行いますので、ご来院の際は、お気軽にお立ち寄りください。

日時 令和6年5月10日(金)9:00~10:00  
場所 本館1階 エントランスホール

## 院内ギャラリー展示申し込みについて

令和6年10月から令和7年3月までの展示分について、申し込みを受け付けます。

受付日時 令和6年6月28日(金) 午前9時から午前9時30分まで  
※希望者多数の場合は、午前9時30分から月ごとに抽選を行います。  
場所 本館2階 応接室  
持ち物 院内ギャラリー展示申込書 ※募集要項及び申込書は当院ウェブサイトをご確認ください。



病院総務課  
内線2216

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・医療福祉相談・よろず相談 病気や治療、療養・保健・介護・福祉に関する相談	月～金	8:30～17:15	1階総合相談室	内線2046
がん相談	月～金	8:30～17:15	がん相談支援センター(総合相談室)	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	主治医の依頼による予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室(臨床検査科)	内線2267
フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)	水	9:00～11:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

### 病院理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療を  
やさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

### 令和6年度病院指針

深めよう知識と技術 広げよう地域の輪

### 基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

お弁当のご注文承ります

カルビ弁当 1,580円(税込1,706円)  
ハーフ&ハーフ弁当[牛/豚] 1,280円(税込1,382円)

別館 tel.0545-53-8929 富士みなみ店 tel.0545-60-3012  
はなれ tel.0545-54-1191 新富士駅前 tel.0545-61-8929  
富士宮店 tel.0544-26-8929 www.k-shoen.com

建物に、街に、人に、  
水と空気を。 遠藤管工設備

工務部 空調ダクト事業部 **正社員募集!**

総合設備(株)遠藤管工設備 TEL417-0001 富士市今泉3301-7  
☎0545-21-2181 www.endo-kanko.co.jp

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市中央病院病院だより第64号 令和6年5月1日発行(年4回発行)  
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL0545-52-1131 FAX0545-51-7077  
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院総務課(内線2216)



富士市中央病院ウェブサイト  
https://byoin.city.fuji.shizuoka.jp



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用